

# 令和2年度事業報告書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人さがのせき・彩彩カフェ

## 1. 事業成果

令和2年、新しい年を迎えるプロジェクト「黒ヶ浜初日の出プロジェクト」予期しない災いに今の社会の有り様が露わになった年だった。その中、新年を迎える企画として、実施した。NPOを含めそれぞれが改める時代が来るのかもしれない！

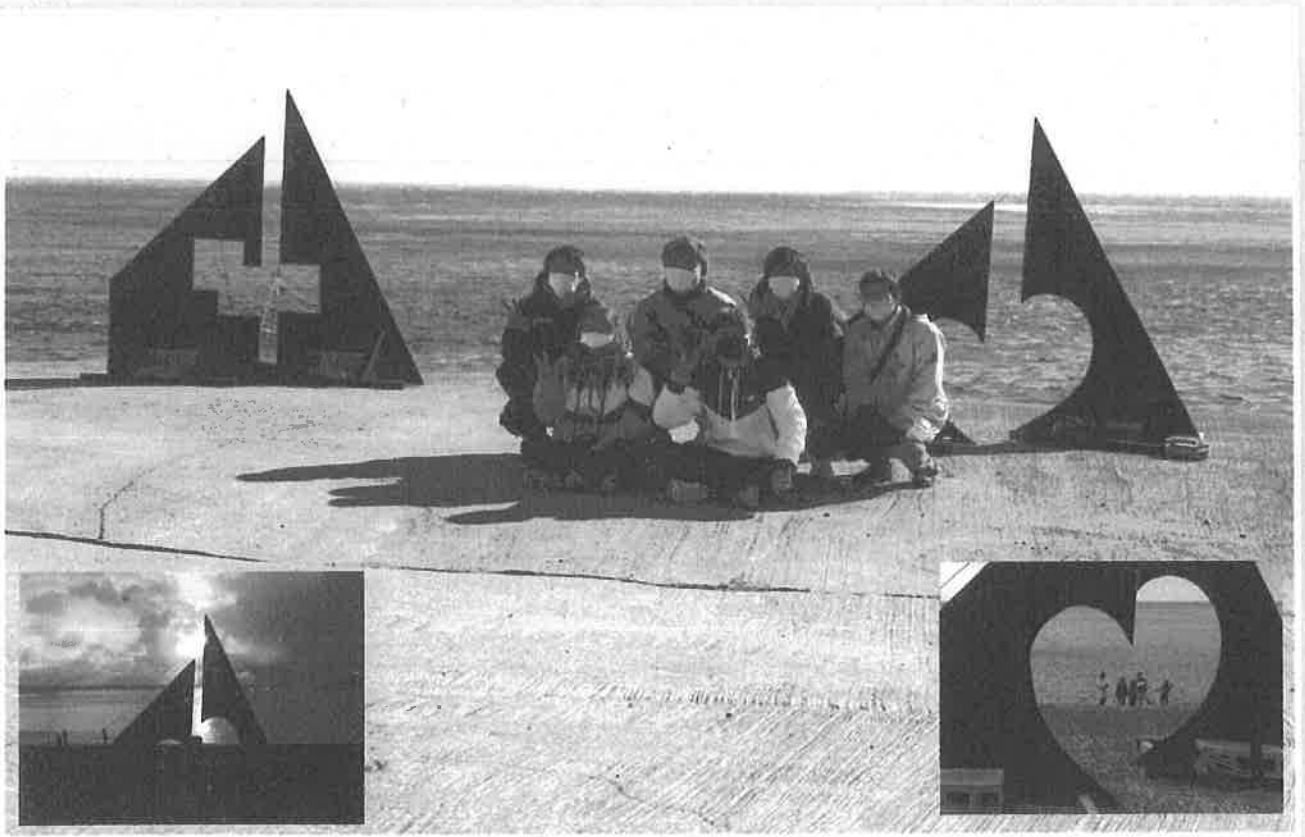
大分市は「県都の過疎」が懸念される。周辺部では人口の流出が止まらない。

人口が減る中、空き家・空き地も増え続ける。日常生活に欠かせない「居場所」も減り続ける。経済重視では地域は消滅！の危機にあるのでは、大切なのは、住民の孤立を防ぐ「地域コミュニティ」どう立ち直すか！。大分市の東端、佐賀関半島の魅力と持続可能な日常を守るため、毎月第3火曜日に「ローカルデザイン会議」を18:30～21:00まで開いている。世代を超える提案が魅力だ。

会議には、日本文理大学 建築学科 学生や一般に専門分野の社会人が中心。過疎をテーマに「二世帯・三世帯住宅」の設計に取り組んでいる。学生による現地調査や住民とのコミュニティが面白い。

中長期的に持続可能な「事業提案」に挑戦と実施を継続している。2030 SDGs(持続可能な開発目標)取り入れる「佐賀関半島を2030 SDGsで変わる」を目標に継続・実施する。

今年度は、めじろん基金より、令和元年ふるさと創生NPO活動応援事業「佐賀関半島・触れる観光プロジェクト2019」事業を実施。今年度は(財)イオン環境財団「人と自然が育むゆたかな森づくり」が引き継ぐ。



- ◆高齢者や障害者を訪問し、家事などの生活支援事業
  - ・高齢者宅の生活支援 中庭の除草及び垣根撤去作業 予約2件
- ◆共働き家庭を訪問し、家事、育児などの生活支援事業
  - ・若い家族家庭への支援も充実させる必要がある。
  - ・疾病をもつ若年層の支援は過疎のまちでは重要な課題。
- ◆地産を活用した郷土料理を提供し、支え合い、ふれあい事業
  - ・まちの駅よらんせえ〜には、地元の独り暮らし高齢者の集いの場となっている。11時からのランチタイムには、ビジネス客や町外の来客で賑わう。
  - 定休日は日曜日 (H31.12) 年間来客数 1540人(H31.12)
  - 今年度は、6月から毎月第1土曜日・第3土曜日は、「れもんカフェ(認知症カフェ)」も3年目にはいり、時には地域外の方々も参加があり、世代を超え、楽しんでいる。



◆個性的商店街づくり事業

- ・毎月第4土曜日は「楽・楽マルシェ」商店街の賑わいを地元の交流の場として開催しています。新鮮な野菜があり、手作りパン、手芸品など。中でも日本文理大学生カフェは学生が企画運営する。季節毎にコーヒーやかき氷に焼き鳥といろいろ企画を変えています。何よりも地元の人々とのコミュニティが賑わいに一役。来場者は毎回100人を超えています。新しく津久見高校調査部の女子学生さんも加わり会場も盛り上がりを見せる。

7月には7周年を、昼の部と夜の部（路地うら夜市）を開催、せど風が気持ちよく皆さんの表情も和み、7周年を目標に「楽・楽マルシェ」は続きます。10月には楽・楽マルシェ100回記念 達成。



◆ビオファーム河内農園運営事業（独自事業）

- ・大分県森林環境保全関係事業の拠点でもある大分市大字本神崎河内地区。小規模農業集落でもあり、後継者不足で田畑は荒廃。里山は放棄され荒廃が進む集落。放棄された田（竹林）を畑に戻すことから始まり10年が経過。今では、野菜にレモン、キウイなどを町中で販売する。独り暮らし高齢者に好評。まちの駅よらんせえ〜店頭で販売、来客数は日に20数人が訪れる。4年前からは、レモン・キウイ・甘夏・真桑などのジェラートをまちの駅で提供し、地元産の美味しさをアピールしている。



◆31年度 れもんカフェ（大分市認知症カフェ運営事業）運営事業

- ・28年度は、大分県社会福祉協議会の委託事業「人材育成講座」実施。本年度は、受講者と「れもんカフェ」を開設。自治区を中心に高齢者と次世代の料理体験、ときには日本文理大学 学生も一緒に体験するなど交流も盛んです。ふだんの暮らしの仲に「れもんカフェ」が地域に寄り添います。



◆佐賀関半島・触れる観光プロジェクト

- ・本年度は、日本文理大学 建築学科1年生(24名)が地域体験交流活動で佐賀関半島 関崎灯台周辺を3回に分け自然林の伐採・剪定など地元と方々の指導受けながら、作業体験と交流活動を実践。海と山のつながりや自然を体感しました。地域社会の体験を学ぶ一環、プログラム。NPO、建築士会佐賀関支部、自治会の協力を得てこれからも続く取り組み。10月からは、河津桜植樹の準備に遊休林を整備、保全作業中。2月、植樹実施。



2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事項

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施日時 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:円)
①高齢者や障害者を訪問し、家事などの生活支援事業	室内清掃を中心に生活支援	該当なし	(D):なし (E):なし	0
②共働き家庭を訪問し、家事育児などの生活支援事業	準備中	該当なし	(D):なし (E):なし	0
③地産を活用した郷土料理を提供し、支え合い、ふれあい事業	地域情報の案内や休憩・食事	(A):月～土曜日 (B):9時～15時 (C):従事者 1人	(D):一般市民 (E):1540人	771,115
④訪問介護及び小規模多機能施設の開設運営事業	計画中	該当なし	(D):なし (E):なし	0
⑤大分県社会福祉協議会委託事業	準備中	該当なし	(D):なし (E):なし	0
⑥大分県森林環境保全	休止中	該当なし	(D):なし (E):なし	0

⑦地域活力づくり支援事業	衰退する閑あじ閑さば通り商店街の活性化に毎月第4土曜日に空き地を活用する「楽・楽マルシェ」を実施。日本文理大学生も参加するなど、商店街を回遊する仕組み作りも進んでいる。	(A)：毎月第4土曜日 (B)：10時～13時 (C)：従事者 不特定	(D)：一般市民 (E)：不特定多数	0
⑧佐賀関半島・触れる観光プロジェクト	地域の再生と活性化に向けた「地域資源」の研究と利活用。	(A)：毎月第3火曜日 (B)：19時～21時 (C)：従事者 不特定	(D)：なし (E)：なし	301,602
⑨JT NPO助成事業	準備中	該当なし	(D)：なし (E)：なし	0
⑩森と海をつなぐ環境保全推進事業	佐賀関半島の関崎灯台周辺、国有地、大分市所有地でありながら森林の保全が手つかずのまま、自然林の整枝を進め、土壌を活性化させ、海へ栄養分が届くようにする事業。海岸に漂着する処理・清掃も絡む環境保全事業。	該当なし	(D)：一般市民 (E)：不特定多数	33,868
⑪れもんカフェ運営事業	大分市認知症カフェ運営事業。自治区を中心に高齢者と次世代と料理体験、ときには日本文理大学学生も一緒に体験するなど交流も盛んです。ふだんの暮らしの仲に「れもんカフェ」が地域に寄り添います。	(A)：毎月第1,3土曜日 (B)：10時～12時 (C)：参加者 不特定	(D)：一般市民 (E)：不特定多数	101,300
⑩ビオファーム河内農園運営事業	放棄された休耕田を活用する事業	(A)：休日のみ (B)：10時～17時 (C)：従事者 不特定	(D)：一般市民 (E)：不特定多数	121,155
摘要				

事業費の合計

1,329,040

令和2年度特定非営利活動事業に係る活動計算書  
令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人さかのせき・彩彩カフェ

科 目	金 額(単位:円)	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員・賛助会員会費	535,000	535,000
2 事業収益		
①高齢者や障害者を訪問し、家事などの生活支援事業	13,500	
②共働き家庭を訪問し、家事、育児などの生活支援事業	0	
③地産を活用した郷土料理を提供し、支え合い・ふれあい事業	675,302	688,802
3 委託事業収益		
①大分県社会福祉協議会	0	
②大分県森林環境保全	0	
③地域活力づくり支援事業	0	
④佐賀関半島・触れる観光プロジェクト (令和元年度ふるさと創生NPO活動)	411,000	
⑤JT NPO助成事業	0	
⑥森と海をつなぐ 環境保全推進事業 (2020年 第29回わか環境活動助成)	240,000	
⑦れもんカフェ運営事業	60,000	711,000
4 独自事業収益		
①ビオファーム河内農園運営事業	90,000	90,000
5 その他収益		
雑収入	0	0
<b>経常収益計</b>		2,024,802
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		
就労賃金	0	
その他の賃金	144,000	
法定福利	0	
福利厚生費	0	
<b>人件費計</b>		144,000
(2) その他経費		
通信費	28,106	
光熱費	280,969	
租税公課	4,000	
家賃・地代	210,000	
保 険	0	
修繕費	123,674	
消耗品	156,388	
LPガス(燃料費)	43,439	
食材仕入れ	115,771	
事務・料理体験食材費	0	
賃借料	90,000	
雑 費	132,693	
<b>その他経費計</b>		1,185,040
<b>事業費計</b>		1,329,040

2	管理費			
	(1) 人件費			
	職員給料	0		
	職員手当	0		
	法定福利	0		
	福利厚生費	0		
	人件費計		0	
	(2) その他経費			
	通信費(携帯電話含む)	64,167		
	光熱費	0		
	租税公課	29,469		
	家賃	0		
	保険	25,320		
	修繕費	83,000		
	消耗品	73,989		
	事務用品	0		
	会議費	30,000		
	什器備品	0		
	貸借料(軽四借上げ料)	138,300		
	雑費	112,830		
	その他経費計		557,075	
	管理費計		557,075	
	経常費用計			1,886,115
	当期経常増減額			138,687
III	経常外収益			
	1 固定資産売却収入	0		
	経常外収益計		0	
IV	経常外費用			
	1 固定資産取得支出	0		
	経常外費用計		0	
	経理区分振替額		0	
	当期正味財産増減額			138,687
	前期繰越正味財産額			211,388
	次期繰越正味財産額			350,075

財務諸表の注記

特定非営利活動法人さかのせき・彩彩カフェ

1. 重要な会計方針

財務表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

令和2年度特定非営利活動事業に係る貸借対照表  
 令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人さかのせき・彩彩カフェ

科 目	金 額(単価:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	0		
現金預金	742,508		
未収金	0		
前払金	0		
流動資産合計		742,508	
2 固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			742,508
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
前受金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	1,811,421		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		1,811,421	
負債合計			1,811,421
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		211,388	
当期正味財産増加額(減少額)		138,687	
正味財産合計			350,075
負債及び正味財産合計			-1,461,346

平成31年度特定非営利活動事業に係る財産目録  
平成31年1月1日から平成31年12月31日まで

特定非営利活動法人さかのせき・彩彩カフェ

科 目 ・ 摘 要	金 額(単価:円)		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	0		
現金預金			
普通預金 大分銀行佐賀関支店	120		
普通預金 大分みらい信用金庫 坂ノ市支店	738,292		
ゆうちょ銀行	4,096		
未収金	0		
前払金	0		
流動資産合計		742,508	
<b>2 固定資産</b>			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			742,508
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	0		
預り金	0		
前受金	0		
流動負債合計		0	
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金	1,811,421		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		1,811,421	
負債合計			-1,068,913
正味財産合計			350,075